

## 【22\_339思考系メルマガ】『トレードは自分との闘い』の真の意味

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

この週末は、サロン内の忘年会でちょっと頭のねじが外れてしまったり(笑)して  
やや弾けた日々を過ごしていましたが、皆さんも飲みすぎにはご注意くださいね。

先日、スケーターさん配信の『FX魂』にて、僕もゲストメンバーとのトレード合戦に初参加。

正直、トレードは人と競うものではないと思っているのですが、学びの一端として  
何か役に立つことがあればということで頑張っておりました(笑)

▼スケーターさんライブでの実演▼

<https://youtu.be/8Sn645vj3kg?t=9091>

※リンクをクリックすると、僕がトレードするところからスタートします。

この後の映像が結構長いので、結果だけどうなったのかを言っておくと

結局1勝1敗(トータル獲得 +20pips)でした。

やってる当の本人としては結局日頃やっているトレードとやっていることが変わらないので、普段通りのテンションでやらせて貰いました(笑)

逆に「なんでそんなに淡々としてられるの？」と尋ねられてしまう感じでした。

(あの後、結構メールやDMで、いろんな方から 観てたよ とコメントを貰ってちょっと恥ずかしくなりましたが 笑)

「トレードは常に自分との闘い」とはよく言ったものですが

この言葉には色々な意味が詰まっていると考えていて、ひとつは皆さんがイメージする通り「収支を人と比べるものではなく、常に過去の自分との比較でやるもの」であるという話ですね。

これも、もちろんその通りだと思うのですが

それと関連してもっと意識しておくべきことがあるとすれば

『そのトレードが、本当に自分の一貫性に基づいてなされたものかを丁寧に確認すること』です。

特に、この動画のようにお互いが同じチャートという条件下で、お互いにトレードをする時。

僕はなにを意識したと思いますか？

「相手が何pip取っているから、自分がそれに勝つには〇〇pip取らないといけない」

などと考えてしまうと、もうこの時点で自分の都合をチャートに押し付ける思考回路になり

『相場の不確実性に逆らわず、自分の一貫した型に沿ったトレードをする』ことができなくなってしまいます。

あの時に僕が考えていたことはただひとつ。

あの目の前のチャートで『自分のセットアップに従って仕掛けるべき場所はどこか？』

それだけにフォーカスしていました。

結果、それで相手が100pipや200pipを取って、ゲームの結果として僕が負けたとしても

それはあくまでその場の勝負に負けたというだけのことで、自分の一貫性に沿って

トータルプラスで終わったのなら、それが僕にとっての確かな『勝ち』です。

結局、稼ぐためにやっているトレードなので、どんな状況でもこれを考えてやるしかない。

そして結局、そういう考えでやり続けている方が、結果としても自分のイメージに近いものが得られると経験的に理解しているのです。

『勝つ』ことより、いかに『負けにくい』状態で戦うか？

これを意識する事の重要性を共有できたら幸いです。